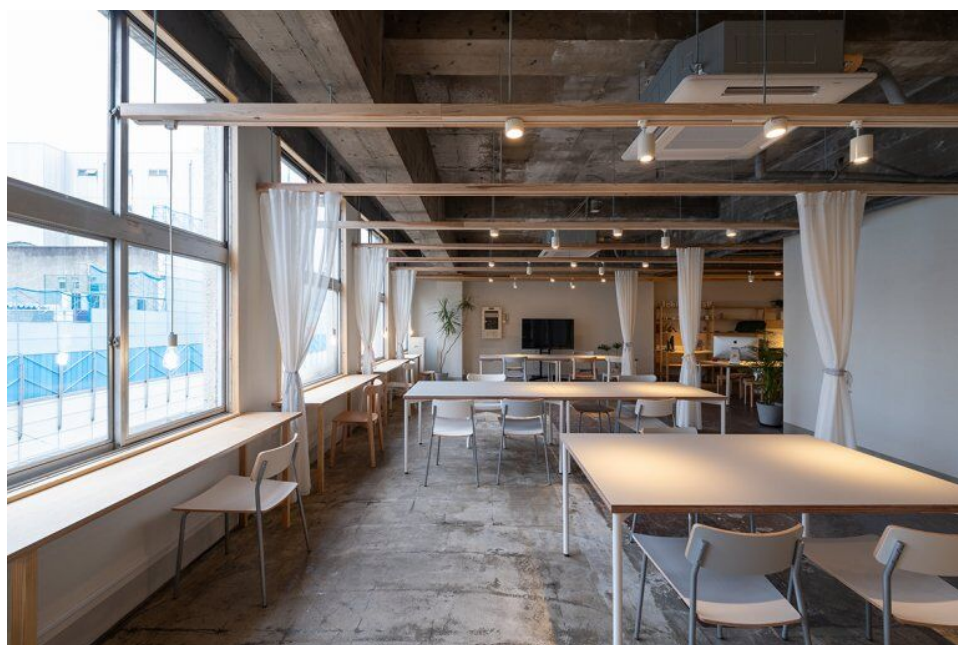


HOME > PROJECT > > みんなの拠点「XSTAND」が完成！

PROJECT XSTAND2021

みんなの拠点「XSTAND」が完成！

2020年11月末、福井駅前にmake.f活動の拠点となる「XSTAND」がついに完成しました！



以前よりmake.fの運営を担ってきた福井新聞社が、地域に根ざした創造人材の交流拠点づくりのため自社ビルの1フロアをリノベーション。スペース名を「XSTAND」にし、これまでXSCHOOL等のプロジェクト活動の拠点化を図っていきます。

PROJECT



XSESSIONS

2021 PROJECT
ARCHIVE

2020 PROJECT
ARCHIVE

2019 PROJECT
ARCHIVE

2018 PROJECT
ARCHIVE

2017 PROJECT
ARCHIVES

2016 PROJECT
ARCHIVES

CONTACT



温かみがあるオープンな空間には、間仕切りとして荒川レース工業（2018XSTUDIOパートナー企業）のレースカーテンを採用。柔らかな雰囲気を演出しています。



▲設計したのはXSTUDIO(2018)-XSCHOOL（2019）メンバーで、建築士の高野麻実さん（写真左）。デザイナーの吉鶴さん（写真右2）もサイン類を担当しました。※写真は昨年のXSCHOOLで結成されたチーム「ノカテ」



▲XSTANDが位置するのはJR福井駅から徒歩3分、電車通りといわれる福井の中心市街地です。



▲フロアの奥には3Dプリンターや工作道具が並んだ秘密基地「Ichigo Base」も。こちらではプログラミングで社会の課題解決に挑む探究活動が開かれており、IT人材やプログラマーを目指す児童らが放課後に集まって活動しています。XSCHOOLメンバーとのジョイントプロジェクトも生まれそうですね！



▲同時に改装したビル3Fには「福井県まちづくりセンター」が入居。こちらではまちづくりを実践するプレイヤー育成を目指しており、主に福井駅前周辺で活動している学生メンバーや自治体関係者が多く出入りしています。またオフィスの一部は登記できるコワーキングスペースとしても運用中。ちなみに代表の竹本さんには以前コチラの記事でお世話になりました。

2020年12月現在、コロナ禍の影響によりXSCHOOLの進行はオンラインで行うなど、内外の人が行き交う場所づくりにはまだまだ時間がかかりそうですが、2021年からは地元メンバーを中心に活用機会を増やしていきたいですね。



【XSTANDへのアクセス】



いいね！ 0

NEXT >>>

Related article 関連記事

CONTACT



PROJECT

ノカテの「SUISEN Bouquet」が全国に！ チームも法人化へ。

越前海岸の水仙産地で新たな生業づくりに挑戦するプロジェクトチーム、ノカテ。2021年度はオリジナルプロダクトである「SUISEN Bouquet」のEC販売がスタートし…

[MORE >](#)



PROJECT

「トンカンテラス」の開設準備が進行中！

2019年度のXSCHOOLから生まれた、“ものづくり”をテーマにした地域の交流拠点「トンカンテラス」。当時の中心メンバーで自らの実家倉庫を改修するプラン…

[MORE >](#)

福祉身近に「新着想

プロジェクトがオンライン
の本年度発表会Ⅵ

Xスクール発表会 経験、関心から事業案

県内外の若者らと福井の
パートナー企業が新事業創
出を目指す福井市の実践講
座「Xスクール」の本年度
発表会が6日、オンライン
で開かれた。受講生4組が
医療、福祉をより身近なも
のにするため、自分たちの
経験や関心から生まれたア
プロジェクト案を披露した。
都市部から若い人材を呼
び込み、伝統的に人の流れ
をつくる市の「未来につな
ぐ、ふくい魅える化プロジ
ェクト」の一環。



を模る機 摘ま 古い プロ や行 勤務 コ 取り 型や プ 一み た遊 しっ 意識 1 発 な 昨年 セン ケ 日 華 10 ぐ なら 1 マ 5

PROJECT

【2020年度 make.f ARCHIVES】プロジェクト編

こちらでは本年度のmake.fプロジェクトや活動継続中のプロジェクトメンバーについて福井新聞で記事化されたものを紹介します。

2019XSCHOOLから生まれた「喜贈文…

MORE >



改修設計担当が縁
温泉施設に座布団
勝山、札幌の業者贈る
昨年末にリニューアルオ
ープンした勝山市の勝山温
泉センター「水芭蕉」に、
その改修設計を手掛けた札
幌市の事業者がこのほど、
「三木佐藤アーキ」。同社
の依頼で品物を製作した
明林繊維（福井市）の村上
貴宣社長が届けた。受け取
った水芭蕉の樹家慎一支
配人は非常にありがたい。
ロビーの休憩スペースな
どで活用する」と話した。
座布団は12枚、クッショ
ンは20個あり、村上社長は
「生地は製造から縫製まで
を県内で行った」と説明す
る。生地はいずれもポリエ
ステル製。水芭蕉備え付け
のソファと同じ素材で恐竜
の足跡柄が入っている。色
もソファに合わせ、緑と白
の2色とした。
三木佐藤アーキの佐藤圭
代表は「統一されたデザイ
ンの内装にしたいと思っ
ていたので寄贈した。この
クッションなどをほしい
という声が出て、市販につ
ながるといいと思う」と期
待した。
(桂知之)

PROJECT

【2020年度 make.f ARCHIVES】人、企業、まち編

これまでにmake.fプロジェクト参加したメンバー・企業たちは多方面で活躍を続けています。このうち福井県内でのアクションについて、2020年度に福井新聞で記事化されたも…

MORE >

さらに読み込む



事業名 福井とつながる対流拡大事業 主宰 福井市
協力

© 2025 未来につなぐ ふくい魅える化プロジェクト

国立大学法人 福井大学 産学官連携本部、公立大学法人 福井県立大学 地域連携本部、株
式会社福井銀行、株式会社福井新聞社
運営 株式会社福井新聞社、株式会社デザインスタジオ・ピネン

CONTACT